

【参考資料】

一般乗合旅客自動車事業

(1) 改定率一覧

上限認可運賃

	定期外	定 期			合 計
		通勤	通学	計	
一般路線バス	7.8%	7.6%	7.5%	7.6%	7.7%

実施運賃

	定期外			定 期			合 計
	現金	キャッシュレス	計	通勤	通学	計	
一般路線バス	5.5%	1.6%	3.6%	1.6%	1.6%	1.6%	2.6%

(2) 現行上限運賃と申請上限運賃比較表

(単位：円)

	現行上限運賃	申請上限運賃
初乗り運賃	220	250
定期旅客運賃 (通勤定期 1 ヶ月)	8,840	10,050
定期旅客運賃 (通学定期 1 ヶ月)	7,660	8,700

(3) 代表的な区間運賃・1 ヶ月定期運賃

普通旅客運賃

(単位：円)

		片道区間運賃			
		現行運賃	申請上限運賃	改定運賃 現金決済	キャッシュレス 割引
松山市駅	大街道	220	250	250	230
東南ループ線		220	250	250	230
松山市駅	総合運動公園口	730	790	760	740
松山市駅	古川	350	380	380	360
松山市駅	椿前	450	490	480	460
松山市駅	久米	500	540	530	510
松山市駅	桑原	330	360	360	340
松山市駅	北伊予駅前	510	550	540	520
松山市駅	川内	990	990	990	990

○定期旅客運賃（通勤定期 1 か月）

（単位：円）

		通勤定期運賃		
		現行運賃	上限運賃	実施運賃
松山市駅	大街道	8,840	10,050	9,250
東南ループ線		7,340	8,340	7,670
松山市駅	総合運動公園口	29,260	31,520	29,660
松山市駅	古川	14,070	15,280	14,470
松山市駅	椿前	18,090	19,700	18,490
松山市駅	久米	20,100	21,710	20,500
松山市駅	桑原	13,270	14,470	13,670
松山市駅	北伊予駅前	20,500	22,110	20,900
松山市駅	川内	38,840	38,870	38,870

○定期旅客運賃（通学定期 1 か月）

（単位：円）

		通勤定期運賃		
		現行運賃	上限運賃	実施運賃
松山市駅	大街道	7,660	8,700	8,000
東南ループ線		7,340	6,720	7,640
松山市駅	総合運動公園口	25,310	27,250	25,560
松山市駅	古川	12,180	13,220	12,530
松山市駅	椿前	15,660	17,050	16,010
松山市駅	久米	17,400	18,790	17,750
松山市駅	桑原	11,480	12,530	11,830
松山市駅	北伊予駅前	17,750	19,140	18,100
松山市駅	川内	32,990	33,190	33,190

（４）輸送人員および収支状況

		輸送人員	収支
2022 年度		5,334 千人	△134,611 千円
2025 年度 (平年度予測)	改定前	5,947 千人	△176,594 千円
	改定後	5,745 千人	△121,673 千円

※2025 年度運賃改定後の輸送人員、収支状況は上限運賃での推計値です。

（５）これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

これまで、物価高騰に起因する燃料費や修理・修繕に必要な原材料価格が高騰し、輸送経費が増大する中、運行計画の見直しや車両の使用期間延長などの取り組みを通じて事業運営の合理化を図るとともに、管理コストの削減やアイドリングストップによる燃料費削減等に努めてまいりました。

今後も収支の改善を図りつつ、キャッシュレス化に向けICOCA等全国交通系ICカードシステムを全路線へ導入、バリアフリー化の推進、老朽化した車両・施設の更新など、継続して安全輸送の確保と利便性の向上に努めてまいります。

（６）サービスの向上に関する今後の取り組み

2022年度より環境負荷の少ないEVバスの導入を随時行っており、現在（2024年5月現在）までに10両のEV車両を導入し、今後においても年間10両を目標に導入を計画しており、脱炭素社会の実現に向け積極的に推進してまいります。また、キャッシュレス化に向けての取り組みとして、「みきゃんアプリ」を導入し、循環線や、ループバスでの利用、企画券等での利用など、今後も利用しやすい県民アプリになるよう利便性の向上を図ります。さらに、2024年3月には、県外からの来県者より特に需要の多かったICOCA（全国共通交通系ICカード）を空港リムジンバスで導入し、2025年3月には利用を全路線へ拡大、また、ICOCA定期（モバイルまたはカード）を導入するなど、これからもサービス向上への取り組みに努めてまいります。

以 上